

平成19年1月 教育研究評議会議事録（案）

．日 時 平成19年1月18日（木）14時00分～16時05分

．場 所 事務局第一会議室

．出席者 古在学長，福島，宮崎，天野，藤澤，各理事

西村，明石，柿原，廣井，菊池，秋元，金子，徳久，堀江，遠藤，齋藤，
三上，伊勢崎，北村，山内，嶋津，三宅，安藤，宮埜，
田村，多賀谷，辻，中谷，正木，小倉，島倉，犬伏，石川，土屋，三橋
各評議員（35名）

陪 席：木南監事，長尾副理事，伊藤副理事

（欠席者：安田，石垣，野口，守屋，河野，西尾，上野）

．前回教育研究評議会議事録について

原案どおり承認された。

．審議事項

1．千葉大学学位規程の一部改正について

学長から，本学学位規程の一部改正について審議願いたい旨提案があった後，
宮崎理事から，卒業証書・学位記に「先進科学プログラム」を表記するための
同規程の一部改正について，資料1に基づき説明があった。

2．千葉大学自然科学系大学院（仮称）設置準備委員会規程（案）について

学長から，本学自然科学系大学院（仮称）設置準備委員会規程（案）につい
て審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から，4研究科の設置準備に係る
同規程（案）について，資料2に基づき説明があった。

3．国立大学法人千葉大学情報安全管理組織規程の一部改正について

学長から，本学情報安全管理組織規程の一部改正について審議願いたい旨提
案があった後，天野理事から，部局の情報安全管理体制強化等のための同規程
の一部改正について，資料3に基づき説明があった。

4．国際化の指針について

学長から，本学における国際化に関する指針（最終案）について審議願いた
い旨提案があった後，天野理事から，前回の教育研究評議会からの変更点等
について，資料4に基づき説明があった。

なお、今後は、同方針に基づき、具体のアクションプランの検討を進める旨、併せて説明があった。

・報告事項

1．平成19年度非常勤講師の削減計画に対する部局からの要望について

宮崎理事から、平成19年度における非常勤講師の削減計画に対する部局からの要望について、資料5に基づき報告があった。

主な意見は次のとおり

部局からの要望どおり認めさせていただいた。

良い講師（授業）があれば、認める方向で配慮したい。

2．平成18年度における8重点分野での改善・推進・強化状況について

学長から、本年度の重点分野での改善・推進・強化状況について、資料6に基づき説明があった。

主な意見は次のとおり

本資料は、昨年12月までに組み込まれた状況をまとめたものである。

本資料作成後修正があったので、後日最新版を送付する。

3．平成19年度千葉大学大学院研究科エクセレント・インターナショナルスチューデント・スカラーシップ募集要項（案）について

宮崎理事から、平成19年度から実施する同エクセレント・インターナショナルスチューデント・スカラーシップの募集要項（案）について、資料7に基づき報告があった。

なお、同募集要項については、ホームページにも掲載する旨、併せて報告があった。

4．環境健康都市の創造に向けて

天野理事から、柏の葉キャンパスにおける研究プロジェクトを紹介するリーフレットについて、資料8に基づき報告があった。

5．科学技術活動に関する調査結果について

天野理事から、内閣府によってまとめられた「独立行政法人、国立大学法人等の科学技術活動に関する調査結果（平成17事業年度）」について、資料9に基づき報告があった。

6．大学間交流協定の締結について

天野理事から、南台科技大学（台湾）、雲林科技大学（台湾）及び成功大学（台湾）との大学間（学術）交流協定の締結について、資料10に基づき報告

があった。

7. 部局間交流協定の締結について

天野理事から，ウダヤナ大学海洋リモートセンシング研究センター（インドネシア）と環境リモートセンシング研究センターとの部局間（学術）交流協定の締結について，資料11に基づき報告があった。

8. 外国の大学等との交流協定締結の手続き等について

天野理事から，本学の国際展開企画室の申合せ「外国の大学等との交流協定締結の手続き等」について，資料12に基づき報告があった。

なお，協定文書については，今後，英文に一本化する方向で検討する旨，併せて報告があった。

9. 心と生命を基盤とした環境と健康のデザインについて

学長から，BIO-Cityに掲載された「心と生命を基盤とした環境と健康のデザイン」について，資料13に基づき報告があった。

10. 平成19年年頭の挨拶について

学長から，「平成19年年頭の挨拶」について，資料14に基づき報告があった。

なお，本内容については，ホームページにも掲載する旨，併せて報告があった。

11. 普遍教育シンポジウムについて

宮崎理事から，3月5日(月)に開催される同シンポジウムの概要について，資料15に基づき報告があった。

12. 「プロフェッショナルの『仕事』論」について

学長から，1月15日(月)にNHK千葉放送局との共催事業で開催された「プロフェッショナルの『仕事』論」について，資料16に基づき報告があった。

13. 個人情報の漏えいについて

福島理事から，1月10日に発生した附属病院の患者情報漏えい事案について，資料17に基づき報告があり，併せて再発防止の注意喚起が行われた。

14. その他

(1) 第28回工業技術見本市について

天野理事から、第28回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2007」(1/31~2/2)の開催予定について、資料に基づき報告があった。

(2) 千葉大学新技術説明会について

天野理事から、本学主催の新技術説明会(3/16)の開催予定について、資料に基づき報告があった。

(3) 平成18年度日本学生支援機構奨学金「特に優れた業績による返還免除」申請について

宮崎理事から、本件については既に各部局には通知済みであるが、対象者に周知願いたい旨の依頼があった。

(4) 千葉大学基金学内募金について

学長から、同学内募金の状況について報告、協力要請があり、意見交換が行われた。

主な意見は次のとおり

各部局から趣旨説明等の依頼があれば、説明に伺いたい。

原則として、部局からの募金は部局に、学外からの募金は全学的な目的のために充てたい。

各部局では、基金の用途を検討する必要がある。

部局毎では規模が小さくなり、見え難くなる。

日本には寄附の文化があまりない。大学によっても相違がある。

ボーナス何%よりも、一口何円の方が分かりやすい。

部局長からの働きかけが非常に重要である。

(5) 薬品管理システムの導入について

藤澤理事から、本学における化学物質安全管理の徹底のため、同システムを導入する予定である旨の報告及び協力依頼があった。

(6) 講演会の開催について

藤澤理事から、新型インフルエンザに関する講演会(1/24)の開催予定について、報告があった。

以上